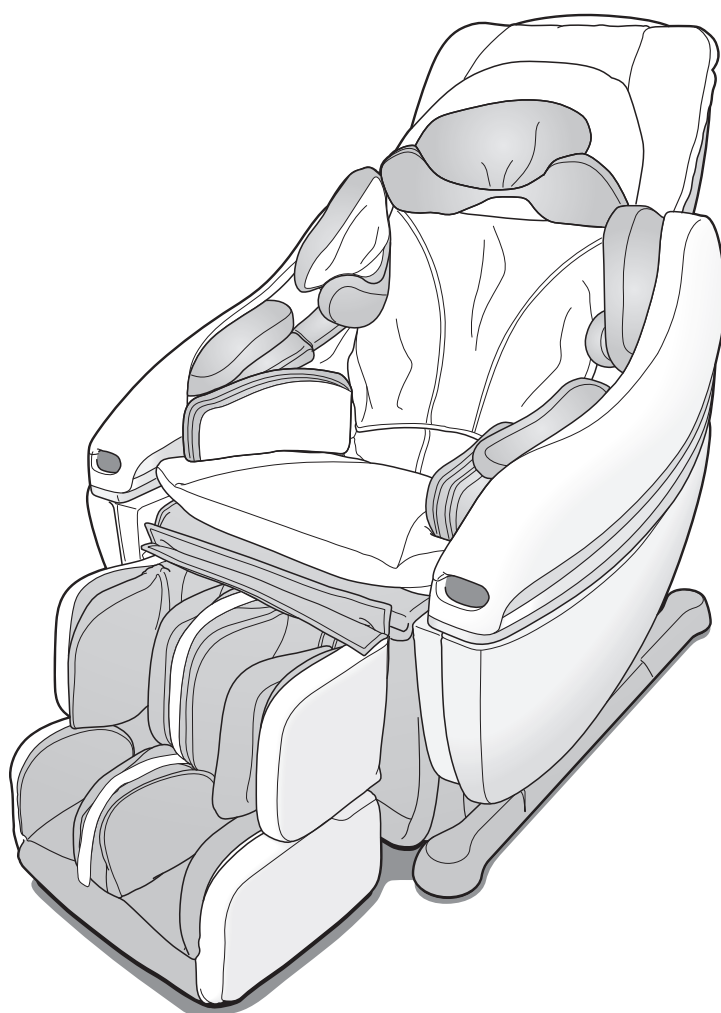


FAMILY MEDICAL CHAIR Sogno

このたびは、ファミリーメディカルチェアSOGNOをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この製品は、疲労の回復・改善を目的としたさまざまなマッサージがお楽しみいただけます。
皆様の日々の健康管理の良きパートナーとして末永くご愛用ください。



もくじ

■ 安全上のご注意	1
■ おもな特長と効能・効果	4
■ 各部の名前とはたらき	5
■ ご使用の前に	9
■ 椅子の調節	13
■ 使い終わったら	16
■ コースの種類と特長	17
■ 自動コース	19
■ 自由選択コース	21
■ 故障かな?と思ったら	25
■ Q&A	27
■ 保管とお手入れの仕方	28
■ アフターサービスについて	29
■ 安全のために商品の点検を	29
■ 仕様	30

サービスセンター 裏表紙

ご使用前には、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

日本国内専用

この製品は日本国外への輸出と使用を禁止しています。
PROHIBIT THE EXPORT AND THE USE OF THE CHAIR OUTSIDE OF JAPAN.

この製品に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。
よってこの製品を国外に持ち出した場合、保証及び修理対応はできませんのでご了承ください。
JAPANESE EQUIPMENT SPECIFICATION WARRANTY APPLIES ONLY IN JAPAN.
WARRANTY INCLUDING REPAIRS BY THE MANUFACTURER DOES NOT APPLY IF THE CHAIR IS TAKEN OUT OF JAPAN.

添付文書

取扱説明書

保証書別途添付

Massage
+
Medical

- ◎「取扱説明書」は、いつでも見られるように大切に保管してください。
- ◎保証書は、お買い上げの際必ずお受け取りの上、「取扱説明書」とともに大切に保管してください。
- ◎この製品は、部品調達および部品組立てを中国にある弊社工場で担い、日本国内の弊社工場にて企画／開発／設計から最終組立て、および品質保証を行っております。
- ◎この製品は、一般家庭用として設計されていますので、一般家庭以外（業務用など）でご使用の場合は、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご相談ください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使いください。この取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。なお、各部の名前については5～8ページをご覧ください。

表示の種類

 警告	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う危険性が想定される場合。
 注意	誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される場合。

図記号の種類と意味

	記号は、禁止の行為であることを示しています。(左図の場合は分解禁止)
	記号は、行為を強制したり指示したりするものです。(左図の場合は電源プラグを抜く)

お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

ご使用場所の注意点

 注意	
	● 浴室やサウナ、湿気の多い場所では使用しないでください。 →感電や故障の原因になります。
	● 床面が水平な場所に置いて使用してください。 →不安定な場所では本体が転倒し事故の原因になります。
	● 万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。 詳しくは、9ページをご覧ください。
	● アース線はガス管・水道管・電話線・避雷針には絶対に接続しないでください。

ご使用前の注意点

 警告	
	● 次の人は使用しないでください。 ◎医師からマッサージを禁じられている人 例：血栓(塞栓)症、重度の動脈リゅう(瘤)、急性静脈リゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症[皮下組織の炎症を含む]など。 ◎急性の頸椎ねんざ(むちうち症)の疑いのある人
	● 次の人は、使用前に医師に相談してください。 ◎心臓に障害のある人 ◎糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ◎骨粗しょう(鬆)症の人やせきつい(脊椎)の骨折、急性[とう(疼)痛性]疾患の人 ◎治療部位に創傷のある人 ◎体温38℃以上(有熱期)の人 例：急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧の変動など]の強い時期。衰弱しているとき。 ◎妊娠初期の不安定期または出産直後の人 ◎ペースメーカーなどの電磁障害を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ◎背骨(脊椎)に異常のある人または背骨が左右に曲がっている人 ◎かつて医師に治療を受けた部位、または現在治療中の疾患部位へ使用する人 ◎悪性のしゅよう(腫瘍)のある人 ◎安静を必要とする人 ◎内臓疾患(胃炎、腸炎、肝炎)などの急性症状のある人 ◎医師の治療を受けている人や、特に体の異常を感じている人 ◎リウマチ症、痛風などにより関節が変形している人 ◎めまい、ふらつき、耳鳴りの症状がある人 ◎捻挫、肉離れなどの炎症性の人 ◎腱鞘炎、またはそのおそれのある人 ● 特定の病気をお持ちでない場合でも、高齢者や骨が弱いと思われる方は使用前に医師に相談してください。 ● 使用しても、効果が現れない場合、医師又は専門家に相談してください。
	● 電源は交流100V以外では使用しないでください。 →火災や感電の原因になります。 ● 変圧器を用いた使用はしないでください。 →故障や感電の原因になります。 ● 電源コードや電源プラグがいたんだ状態、またはコンセントの差し込みがゆるいときなどは使用しないでください。 →感電・ショート・発火の原因になります。 ● マッサージの前には必ず背パッドが破れていないか確認してください。また、その他の部分に布地の破れがないことを確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、サービスセンター(裏表紙に記載)にご連絡ください。 →布地が破れた状態で使用すると、ケガや感電のおそれがあります。

ご使用前の注意点

⚠ 注意



強制

- 電源プラグをコンセントに差し込む前にPOWER（主電源）スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
→故障や感電の原因になります。
- 電源プラグおよびコネクターは確実に最後まで差し込んでください。
→感電やショート・発火の原因になります。
- ご使用前にはこの取扱説明書にしたがい全てのスイッチを順次入れ、機器が正常に動作することをお確かめください。
- ご使用前には背もたれを完全に起こし体調に応じてリクライニング角度を調節し、はじめは弱い刺激でマッサージしてください。
→はじめからマッサージの刺激を強くすると、ケガのおそれがあります。特に高齢者や骨が弱いと思われる方は、十分注意してマッサージしてください。
- 安全のために、もみ玉の位置を確認した上で、体をねじらず背骨が左右のもみ玉の間にくるように、ゆっくりと座ってください。
- 椅子に腰掛けたり、椅子から立ち上がる時以外は、フットレストの上にいる、立つ、座る等の行為はしないでください。
→転倒による事故やケガ、故障の原因になります。
- しばらくご使用にならなかった後、再びご使用になるときは必ずもう一度この取扱説明書をよくお読みの上、機器が正常に動作することを確認してからご使用ください。



禁止

- この取扱説明書の使用法以外の使い方をしないでください。また、本機と他の治療器や電気毛布などを併用しないでください。
→体に悪い影響を与えたりケガの原因になります。
- 人をのせたまま移動しないでください。
→本体の転倒により、事故やケガの原因になります。
- フットレストを上げたまま椅子に座らないでください。
→フットレストに衝撃が加わり、故障の原因となります。また、本体の転倒により事故やケガの原因になります。
- 付属品以外のものを用いて本機を使用しないでください。

ご使用時の注意点

⚠ 警告



禁止

- 電源コードやリモコンのコードを本体に巻きつけたり、本体の脚で踏んだりしないでください。また、電源コードやリモコンのコードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。
→コードが破損し、火災や感電の原因になります。
- 本体やリモコンに水などをこぼさないでください。
→感電やショート・発火の原因になります。
- ぬれた体で座ったり、ぬれた手で操作したりしないでください。
→感電や故障の原因になります。
- お子様や自分で意思表示ができない人や身体の不自由な人に使用させないでください。また、お子様やペットを本体の周辺（背もたれの後ろやフットレストの下など）で遊ばせたり、本体の上に乗せたり、座らせたりしないでください。ただし、ヤングプログラムに限り中学生以上のお子様を使用することができます。その場合、必ず保護者が付き添ってください。
→事故やケガの原因になります。
- 布地が破れた状態では使用せず、電源プラグをコンセントから抜いてください。
→事故やケガ・感電の原因になります。修理はサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。
- フットレストの各ユニットの間やフットレストと本体の間に手や足、物をはさまないようにしてください。また、アームレストの各ユニットの間やアームレストと本体の間に手や物をはさまないようにしてください。
→手や足、物がはさまれ、事故やケガ、故障の原因となります。
- フットレストを手で持ち上げた状態で急に手をはなさないでください。



強制

- 背もたれを倒すときやフットレストを下げる時には、必ず周囲に人（特にお子様）やペットがいないことを確認してください。また、背もたれの後ろやフットレストの下に体や物をはさまないようにしてください。

⚠ 注意



禁止

- 素肌では使用しないでください。
- マッサージおよび椅子としての目的以外には使用しないでください。
→事故やケガの原因になります。
- 頭部、胸部、腹部、関節部（ひじ、ひざなど）には使用しないでください。また、もみ玉の間に手や足、腕などを入れないでください。
→気分が悪くなったり、ケガの原因になります。首筋などには柔らかいタオルを当てて強い刺激を避けてご使用ください。
- もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れないでください。
また、髪飾り、ネックレス、腕時計、ブレスレット、指輪などのかたい物をつけて使用しないでください。
→ケガの原因になります。
- フットレストは脚部以外には使用しないでください。
→ケガの原因になります。
- 上腕ユニット・前腕ユニットは上腕、前腕部以外には使用しないでください。また、肩もみユニットは肩部以外には使用しないでください。
→ケガの原因になります。
- マッサージチェアを無人で動作させないでください。
→事故やケガの原因になります。

安全上のご注意

ご使用時の注意点

⚠ 注意



強制

- 緊急時や動作中に異常を感じたときは、リモコンの[急停止]ボタンを押して、動作を停止させてください。
- 使用中に体に激しい痛みや異常を感じたときは、ただちに使用を中止し医師に相談してください。
- マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしがたい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止しサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。
→強い刺激のままで使用続けるとケガのおそれがあります。
- 背パッドをはずしてマッサージしないでください。
→ケガの原因になります。
- マッサージ中は眠らないように注意してください。
→ケガの原因になります。
- マッサージは、1回15分以内にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。
→長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。1日当たりのマッサージは、通算30分程度を目安にして時間をあけてご使用ください。
※お子様(中学生以上)がヤングプログラムをご使用の場合は、1日1回にしてください。
- 脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。
→無理に入れようとすると、故障の原因になります。
- 腕部のマッサージ中に、上腕ユニット・前腕ユニットから腕が抜けた場合、無理に腕を入れないでください。
→無理に入れようとすると、故障の原因になります。



プラグを抜く

- 停電のとき、または停電の可能性があるときはただちに使用を中止してPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
→停電復帰時、事故やケガのおそれがあります。
- 落雷の可能性があるときは、ただちに使用を中止してPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 動かない場合や異常を感じたときは、事故防止のため、ただちに使用を中止してPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、サービスセンター（裏表紙に記載）に点検・修理を依頼してください。
→感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。

ご使用後や使用しないときの注意点

⚠ 注意



強制

- 使用後は必ずPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
→お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。
- 本機を使用後は、必ず背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下ろしてください。
- 使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。
- 座、背もたれ、フットレストに物を載せないでください。



プラグを抜く

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
→感電やショートによる火災の原因になります。
- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
→ホコリや湿気で絶縁劣化し、感電や漏電・火災の原因になります。

その他の注意点

⚠ 警告



禁止

- 本体の上に立たないでください。座部以外に座するなどして、上から強い衝撃を与えないでください。
→転倒による事故やケガ、故障の原因になります。
- 制御ボックスの上ののったり、物を置いたりしないでください。



分解禁止

- 機器が故障した場合は、勝手に修理せず、販売店またはサービスセンター（裏表紙に記載）に連絡してください。
- 電源コードが破損した場合、危険ですのでコードの交換はサービスセンター（裏表紙に記載）に依頼してください。
- 機器は改造しないでください。
→火災や感電、ケガの原因になります。

⚠ 注意



強制

- 他の人に譲渡、貸与するときは、本体とともにこの取扱説明書を必ずお渡しください。

お願い

- 製品及び付属品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口で正しい廃棄方法をお問い合わせください。

おもな特長と効能・効果

特長

手のひらから足裏まで 全身マッサージ機能

あらゆる技術を投入した全身マッサージ機能により、心地よいリラックスを実現しました。

肩もみユニットと上腕・前腕ユニットが肩から手のひらにかけて包み込むようにもみほぐします。

背部、座部及びふくらはぎ部はバリエーション豊富なマッサージ技術と独自のプログラムで人の手に近い感覚のマッサージを行います。足裏ユニットはフットレストが好みの長さに調節できますので、どの角度でも心地よいマッサージを行うことができます。

光センサーによる 自動指圧点検索機能

マッサージ前に、その人の体型に応じて指圧点を自動的に検索。体型や目的に合わせて効果的なマッサージが行なえるようになっています。

わかりやすいガイドメッセージ 表示部付きリモコン

リモコンにはくっきりと見やすい電光掲示機能の表示部を採用。マッサージ動作への誘導を行い、実行中の動作内容の説明などをわかりやすく確認できるようになっています。

心地よい姿勢を簡単調節できる 電動リクライニング機能

背もたれの角度を床面に対して約120°～約165°の範囲内で、フットレストユニットの角度を約90°の範囲内で、それぞれお好みの角度に調節できます。

技法にこだわった 多彩なコース機能

目的に合わせて最適なコースが選べるメディカルコースと快適コース、お好みで組み合わせることができる自由選択コースをご用意しました。

バイブレーター機能

座、および背にバイブレーター機能を内蔵。心地よい振動で疲れをほぐします。

座ゆらぎ機能

座面が約40mm左右に揺れることで、心地良いリズムでリラックスすることができます。

全身ストレッチ機能

リクライニングによる身体を反らす動作と、座部のエアースセルによる身体をひねる動作を行います。

強弱メカ

エアバッグでメカの押し出し量が調節でき、もみ味の強弱がコントロールできます。

ヤングプログラムの設定

指圧点検索時の昇降肩位置をより低い位置まで拡大しました。お子様(中学生以上)向けの低刺激なマッサージを行います。

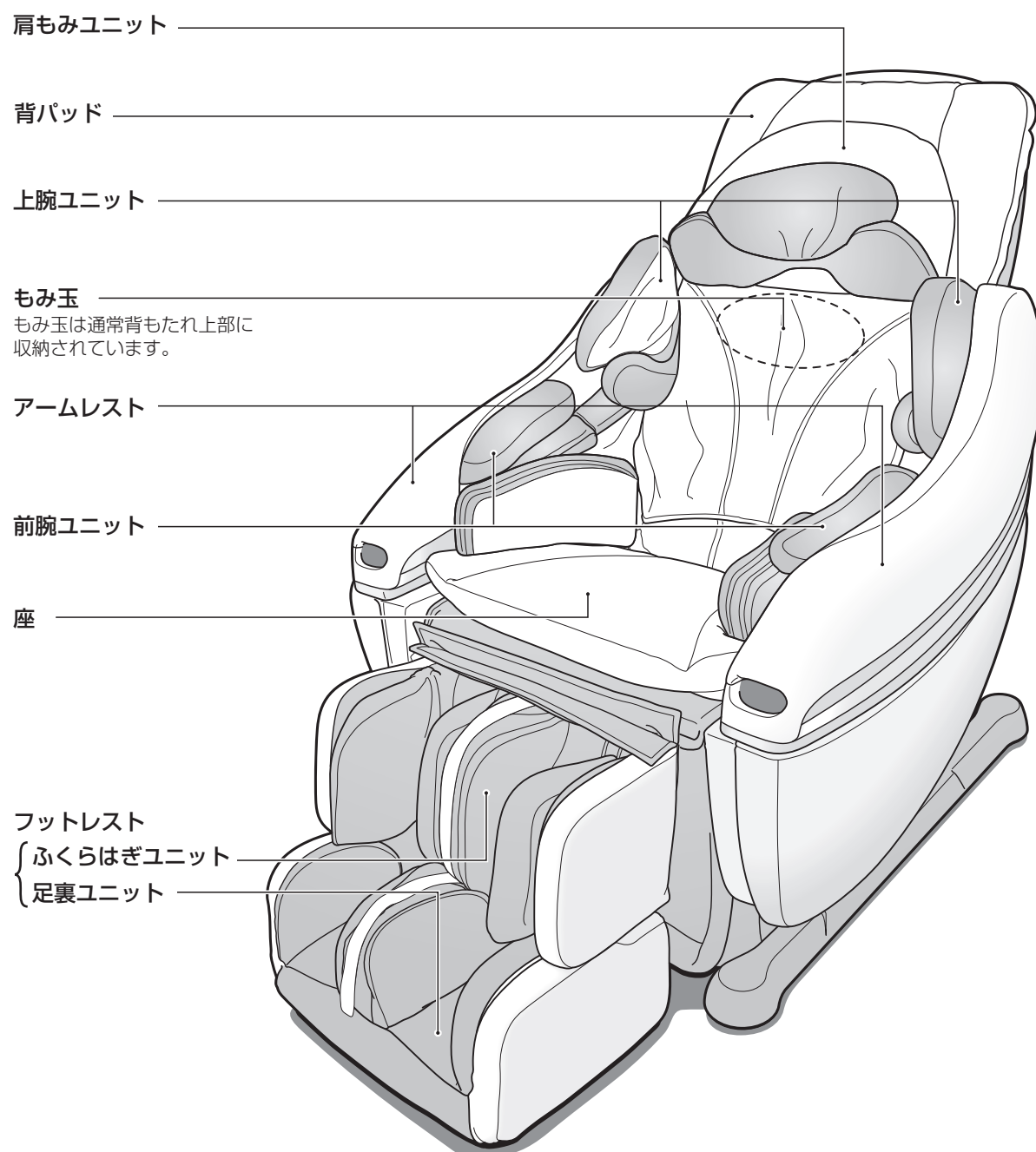
使用目的・効能または効果

あんま・マッサージの代用。一般家庭で使用するこ

- 疲労回復
- 筋肉の疲れをとる
- 神経痛・筋肉痛の痛みの緩解
- 血行をよくする
- 筋肉のこりをほぐす

各部の名前とはたらき

本 体

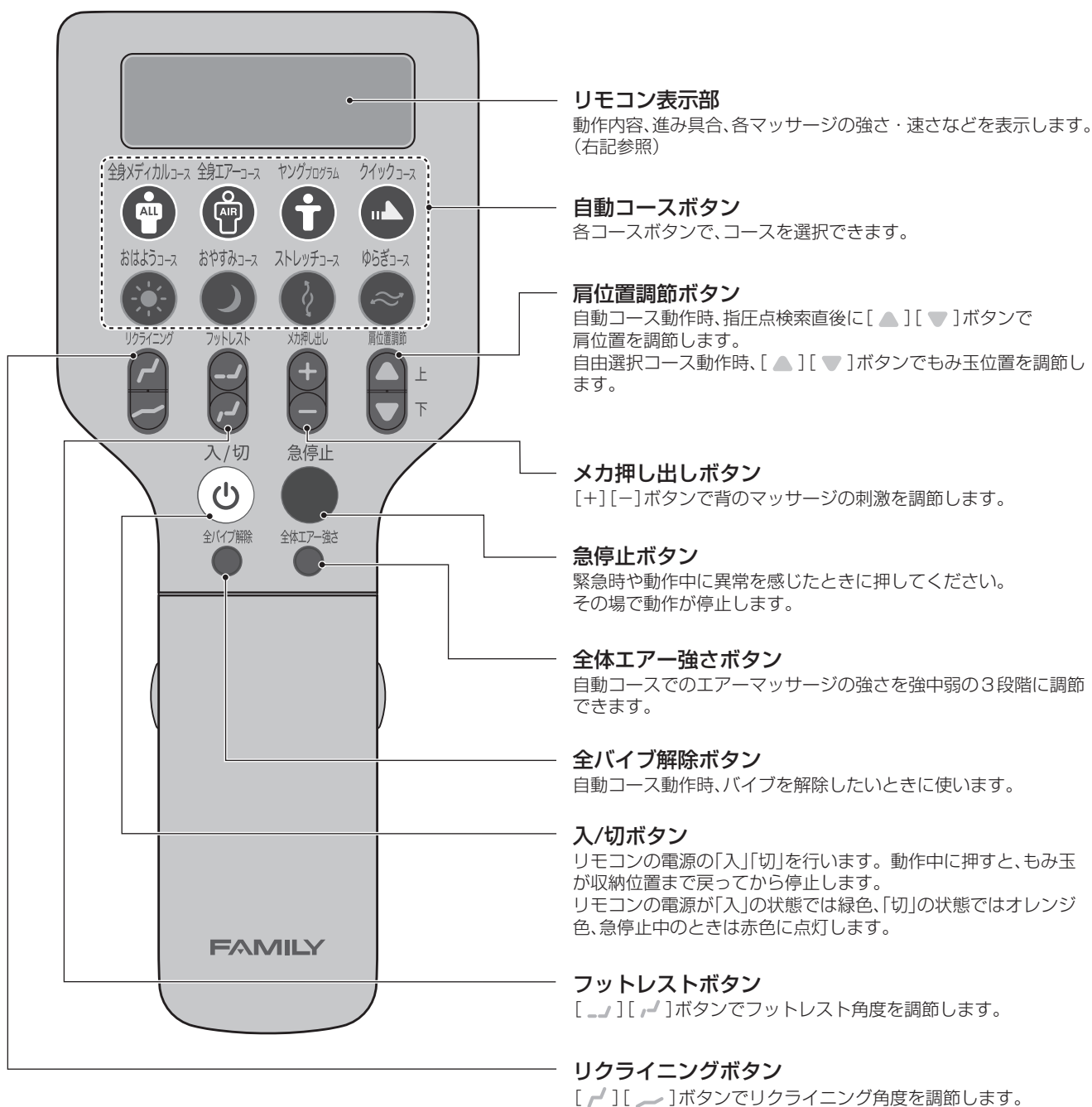




各部の名前とはたらき

リモコン

【各部の名前とはたらき】



警告

- リモコンに水などをこぼさないでください。
- ぬれた手で操作しないでください。
- リモコンの上に座ったり、リモコンを落としたり、踏んだり、リモコンのコードを強く引っ張ったりしないでください。
- 先のとがったものやかたいものでリモコン表示部やボタンを押さないでください。
→ 破損の原因になります。

リモコン／表示部について

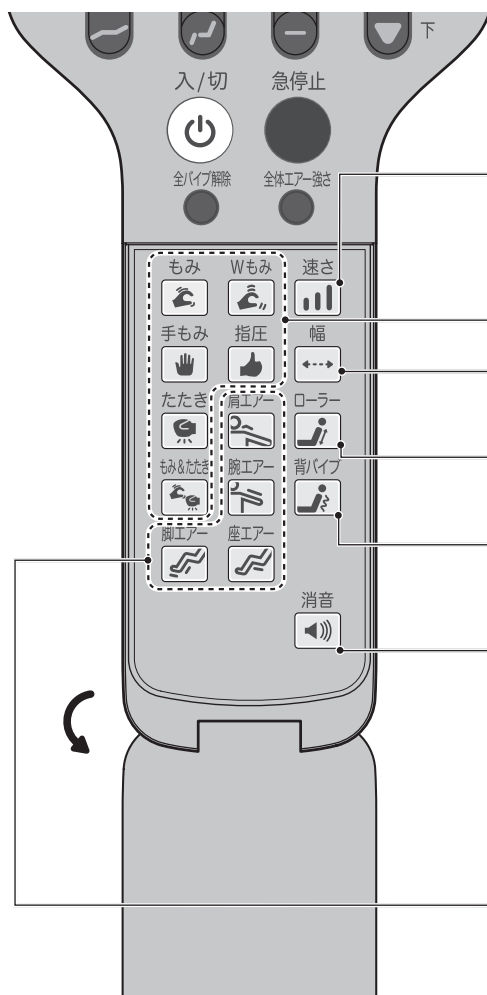
動作内容、進み具合、各マッサージの強さ・速さなどを文字またはイラストで表示します。
文字・イラストは表示部の右から左に向かって流れます。

例)自動指圧点検索動作時に流れる文字
「指圧点検索中！」

リモコン表示部



リモコン／扉内部



速さボタン

もみ、たたき 1、もみ&たたき時の動作の速度を3段階に調節できます。

基本動作ボタン

幅ボタン

もみ玉の幅を3段階に調節できます。

ローラーボタン

「背筋」「部分」を選択できます。

背バブボタン

背バブを行います。
※バブの強さは、強弱の2段階に調節できます。

消音ボタン

リモコンのスピーカーの音の「入」「切」を行います。

エアマッサージボタン

「肩」「腕」「座」「脚」を選択できます。
※エアマッサージの強さは、強中弱の3段階に調節できます。

【各部の名前とはたらき】

ご使用の前に

- この製品は、背もたれが倒され、アームレスト、フットレストが外された状態で梱包してお届けしています。ご使用前には、必ず、「アームレストの取り付け方」、「フットレストの取り付け方」を参照して取り付け後、背もたれを起こしてください。
- 冷えきった室内の温度を上げて使用するとき、室温を急に上げず、徐々に上げてください。本機を冷えきった状態のまま暖かい室内に持ち込んだときは、1時間ほど待ってから使用してください。
→動作部に露が生じ、性能を十分発揮できなくなることがあります。

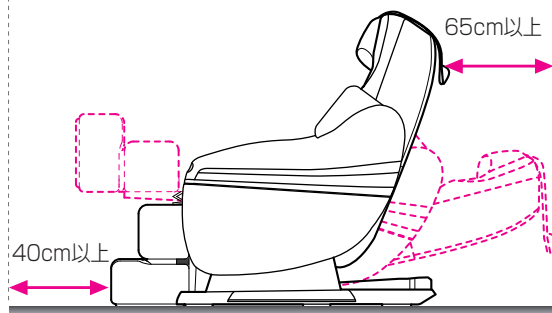
設置場所について

リクライニングをしたときに壁や物に当たらないように、本体後ろのスペースは65cm以上、本体前のスペースは40cm以上確保してください。

⚠ 注意

- 浴室やサウナなど、湿気の多い場所では使用しないでください。
- 床面が水平な場所に置いて使用してください。
- ゴミやホコリの多い場所、または周囲温度が高い場所(40℃以上)では使用しないでください。
- 直射日光が当たる場所やストーブの近くなど、直接高温になる場所に設置しないでください。

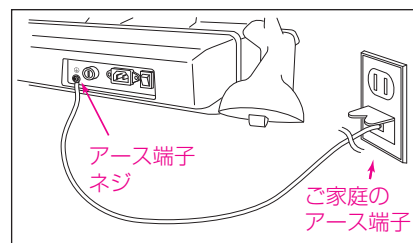
- 床面の傷つき防止や運転中の音をやわらげるためにも本体下にカーペットなどを敷いてください。(ホットカーペットは敷かないでください。)
- 重量物ですので、下ろすとき床面を傷つけないように注意してください。
- テレビやラジオなどのAV機器から1m以上離してください。雑音が入ることがあります。
- 体重100kgの人が座った状態で1cm²あたり約2.5kgの荷重がかかります。



アースの取り付け方

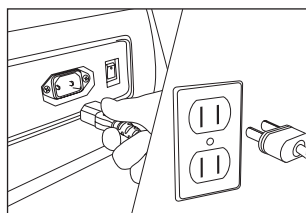
万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。

- ① 電源コンセントにアース端子がある場合
本体後部にあるアース端子のネジに付属のアース線を接続し、他端部の先端の皮をむき、電源コンセントのアース端子に確実に接続してください。アースがはずれたり、端子がゆるんでいないか、ときどき点検してください。
- ② 電源コンセントにアース端子がない場合
お買い上げの販売店にご相談ください。

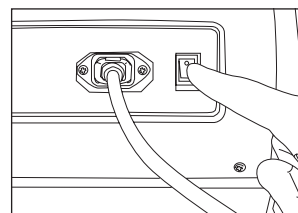


主電源の入れ方

- ① 電源コードのコネクターを本体後部のインレットに差し込み、電源プラグをコンセントに差し込みます。



- ② 本体後部のPOWER (主電源)スイッチを「ON」にします。このとき、リモコン表示部に文字が表示されます。



※もみ玉が途中で止まっているときPOWER (主電源)スイッチを「ON」にすると、もみ玉は自動的に収納位置(背もたれ上部)まで移動して停止します。また、座面も初期位置調整のため一度動いてから停止します。

⚠ 警告

- 変圧器を用いた使用はしないでください。
→故障や感電の原因になります。
- 日本国外では使用しないでください。
→故障や感電の原因になります。

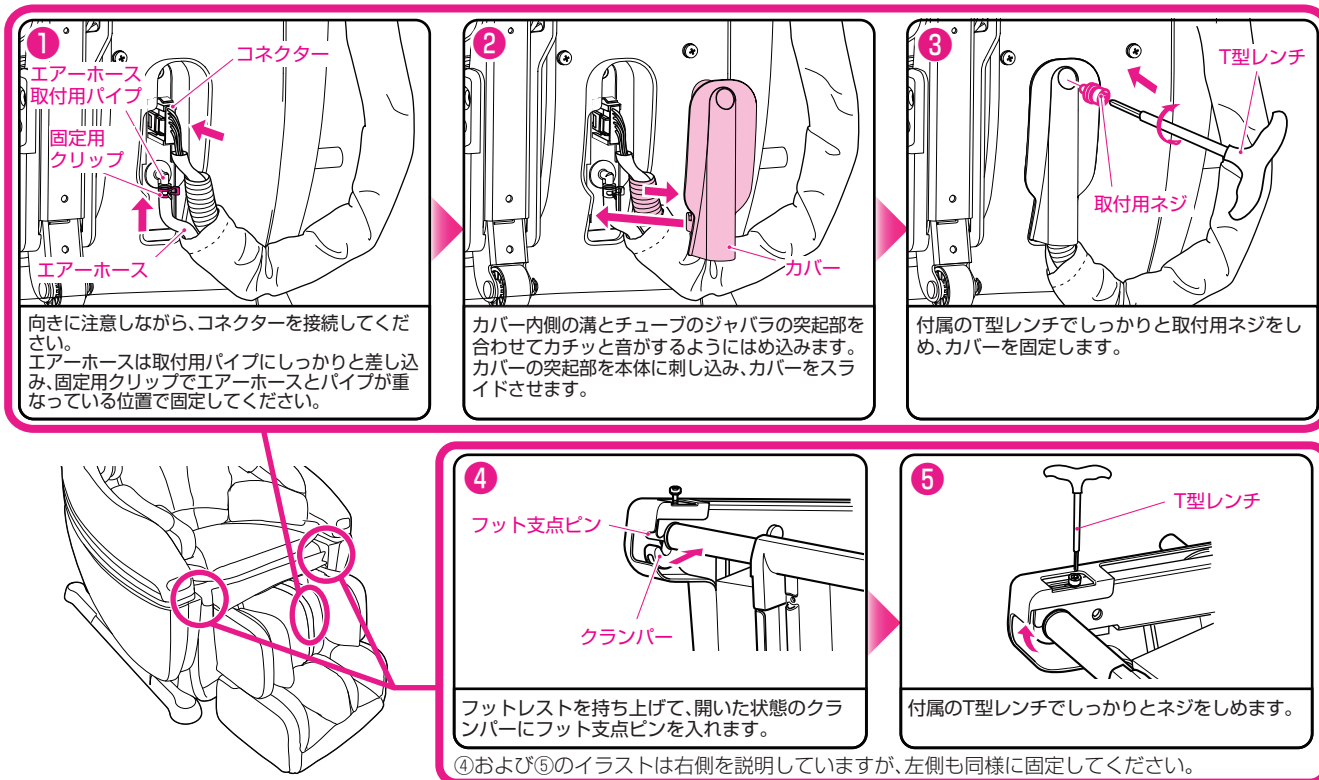
⚠ 注意

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、POWER (主電源)スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
- 電源プラグおよびコネクターは確実に最後まで差し込んでください。
- ご使用の際にはこの取扱説明書にしたがい全てのスイッチを順次入れ、機器が正常に動作することをお確かめください。

フットレストの取り付け方

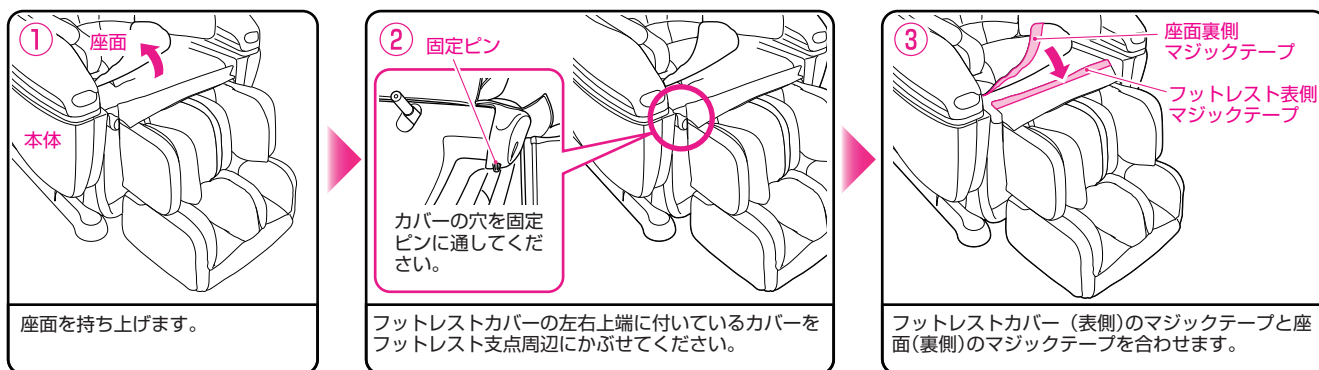
フットレストの取り付けを行うときはPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本体とフットレストの取付方法



【ご使用前に】

フットレストカバーの取付方法



- フットレストの取り付けを行う前にPOWER（主電源）スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
- フットレストの取り付けを行うときは本体とフットレストとの間に手や指をはさまないように注意してください。
- コネクタは確実に最後まで差し込んでください。また、取付用ネジもしっかりと締めてください。（故障の原因になります。）
- リモコンのコードを本体とフットレストの間にはさみ込まないように注意してください。
- ホースは固定用クリップでしっかりと固定してください。

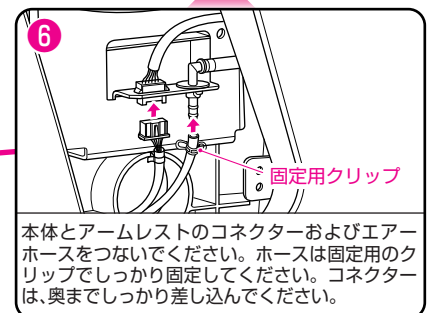
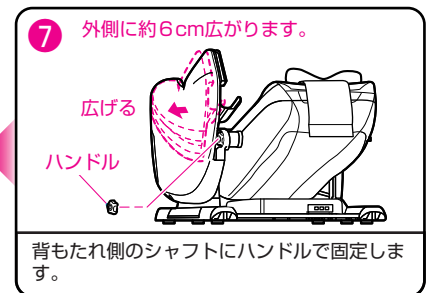
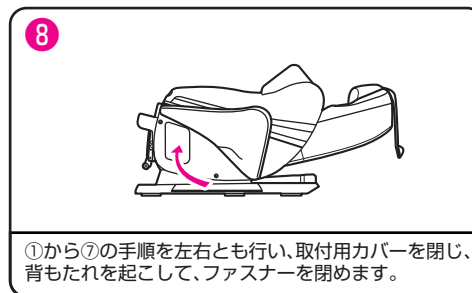
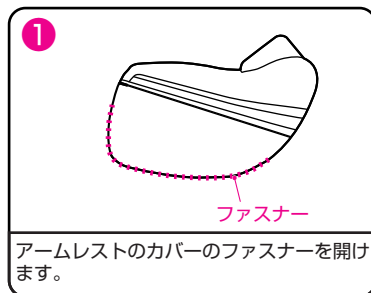
ご使用の前に

アームレストの取り付け方

アームレストの取り付けを行うときはPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

取り付けは、背もたれの最も倒れた状態で行ってください。

本体とアームレストの取付方法

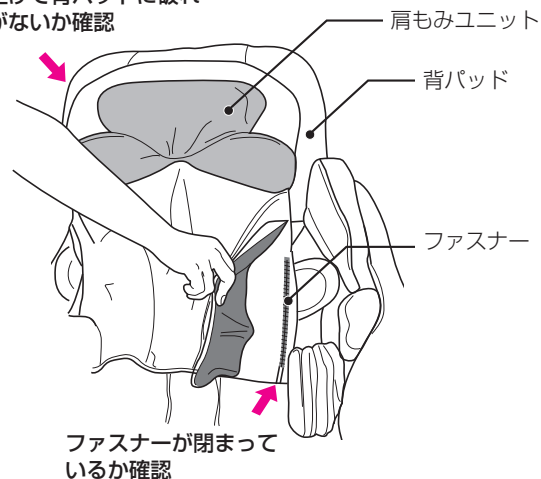


- アームレストの取り付けを行う前にPOWER（主電源）スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
- アームレストの取り付けを行うときは本体とアームレストとの間に手や指をはさまないように注意してください。
- コネクタは確実に最後まで差し込んでください。また、取付用ネジもしっかりと締めてください。（故障の原因になります。）
- リモコンのコードを本体とアームレストの間にはさみ込まないように注意してください。
- ホースは固定用クリップでしっかりと固定してください。
- イラストは左側を説明していますが、右側も同様に取り付けてください。

布地の確認

背パッドやその他の部分の布地が破れていないか確認してください。また、背パッドの両サイドにあるファスナーが閉まっているか確認してください。

肩もみユニットを持ち上げて背パッドに破れがないか確認

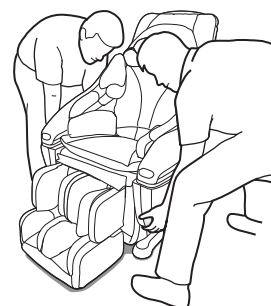


警告

- マッサージの前には必ず背パッドが破れていないか確認してください。また、その他の部分に布地の破れがないことを確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、サービスセンター（裏表紙に記載）にご連絡ください。

移動の仕方

背もたれを起こし、POWER（主電源）スイッチを「OFF」の状態にし、電源プラグをコンセントから抜いてから図のように両サイドのアームレストの下を持ち、本体を持ち上げて移動してください。



注意

- 人をのせたまま移動させないでください。
- 移動の際には足などをはさまないように十分注意してください。

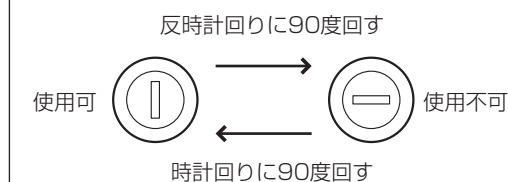
チャイルドロックの使い方

本体後部にあるチャイルドロックの鍵穴にチャイルドロックキーを差し込み、反時計回りに90度回すとロック状態になります。チャイルドロック中は、リモコン表示部に「チャイルドロック中」と表示されます。

チャイルドロック中でも

【リクライニングを起こす】【フットレストを下げる】【急停止】の動作を行うことができます。

ロックを解除するときは、時計回りに90度回してください。



椅子の調節

椅子への座り方

もみ玉は通常、背もたれの上部に左右に広がって引っ込んだ状態になっています(収納状態)。安全のため、もみ玉の位置を確認し、上記以外の場所にもみ玉がある場合は、すぐに座らず、POWER（主電源）スイッチを入れてもみ玉を収納状態に戻してから、ゆっくりと椅子の中央に座ってください。

⚠ 注意

- フットレストを上げたまま、椅子に座らないでください。
→ フットレストに衝撃が加わり、故障の原因となります。また、本体の転倒により事故やケガの原因になります。
- ご使用前は背もたれを完全に起こし、体調に応じてリクライニング角度を調節し、はじめは弱い刺激でマッサージしてください。

リクライニングの使い方

■ 背もたれを起こす場合

リクライニングボタンの[]を押し続けてください。お好みの角度で、ボタンから指をはなしてください。ボタンを押し続けると、背もたれが上がりきります。

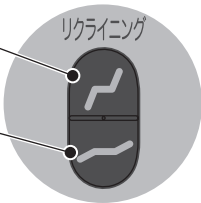
■ 背もたれを倒す場合

リクライニングボタンの[]を押し続けてください。お好みの角度で、ボタンから指をはなしてください。ボタンを押し続けると、背もたれが下がりきります。

- フットレストは、背もたれと連動して動作します。リクライニングを止めると同時にフットレストも停止します。
- 本体後部のPOWER（主電源）スイッチが「ON」になっていれば、リクライニングの上下調節がご使用になれます。

⚠ 警告

- 背もたれを倒すときは、必ず周囲に人(特にお子様)やペットがいないことを確認してください。
また、背もたれの後ろに体や物をはさまないようにしてください。



フットレストの使い方

■ フットレストを上げる場合

リモコンのフットレストボタンの[]を押し続けてください。
お好みの角度でボタンをはなすと固定されます。

■ フットレストを下げる場合

リモコンのフットレストボタンの[]を押し続けてください。
お好みの角度でボタンをはなすと固定されます。

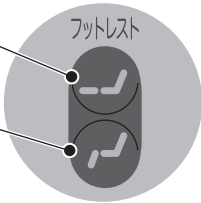
- 本体後部のPOWER（主電源）スイッチが「ON」になっていれば、フットレストの上下調節がご使用になれます。

⚠ 警告

- フットレストを下げるときは、必ず周囲に人(特にお子様)やペットがいないことを確認してください。
また、フットレストの下に体や物をはさまないようにしてください。
- フットレストを手で持ち上げた状態で急に手をはなさないでください。

⚠ 注意

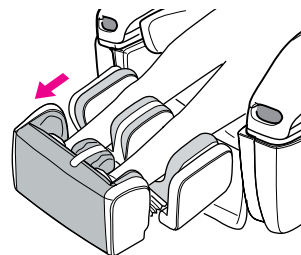
- 脚部以外には使用しないでください。



フットスライド調節機能

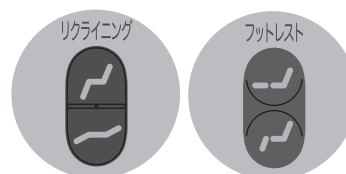
■ フットスライドの伸ばし方

フットレストの足裏ユニットを足裏で押すと、フットレストをスライドさせることができます。スライドさせるとその位置でロックされるようになっています。



■ フットスライドの縮め方

リクライニングボタンかフットレストボタンを押すと、フットスライドのロックが解除されます。ボタンを押している間はフットレストが縮みますので、フットレストを上下させて位置を調節してください。ボタンをはなすと再びフットスライドのロックがかかります。



● フットレストを無理やり縮めるなどして、フットレストに一定以上の力が加わると、破損防止のためガリガリと音がしてロックが外れるようになっています。



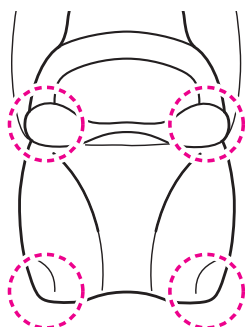
警告

● フットスライド動作時にフットレストの各ユニットの間やフットレストと本体の間に手や足、物をはさまないようにしてください。
→ 手や足、物がはさまれ事故やケガ、故障の原因となります。

肩もみユニットの使い方

肩もみユニットは正しい位置でご使用ください。

肩もみユニットの位置によっては、自動指圧点検索がうまくいかない場合があります。



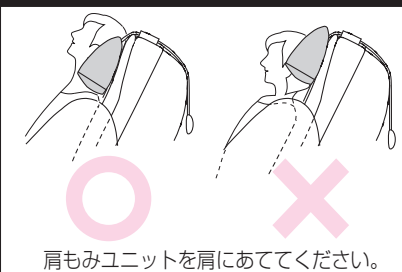
↑ 上げる場合

肩もみユニットの枕部分を押し上げてください。

↓ 下げる場合

肩もみユニット下部の布地を引き下げてください。

正しい肩もみユニットの位置

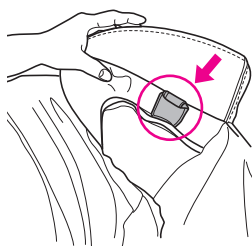


肩もみユニットを肩にあててください。

■ 肩もみユニットを使用せずマッサージする方法

肩もみユニットを背もたれ上部に固定することで、肩もみユニットではなくもみ玉で肩をマッサージすることができます。

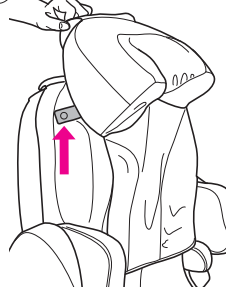
①



① 肩もみユニットを図のように裏返します。肩もみユニットのホックは梱包時、肩もみユニットの裏側に収納されています。

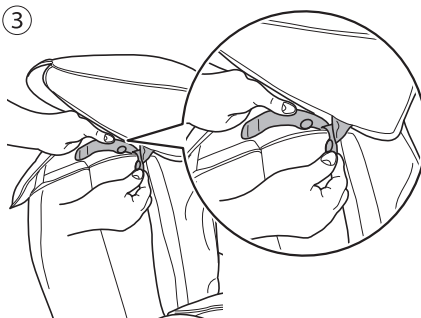
※ 肩もみユニットのホックは両サイドにあります。

②



② 両サイドのホックを出し、肩もみユニットを背もたれ上部へ移動します。

③



③ 両サイドのホックを背パッドの裏にあるボタンにとめます。

④

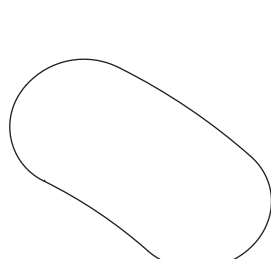


④ 図のように座り、マッサージを開始します。

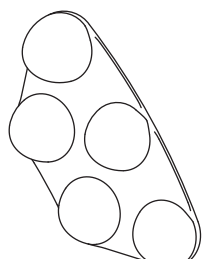
椅子の調節

肩用指圧パッドの使い方

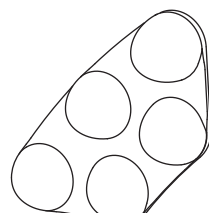
肩もみユニットには肩用指圧パッド(弱)が入っています。
 マッサージが弱いと感じられる場合は肩用指圧パッド(強)に付け換えてマッサージを行ってください。
 強いと感じられる場合は肩用指圧パッドを取りはずしてマッサージを行ってください。



肩用指圧パッド(弱)



肩用指圧パッド(強) R

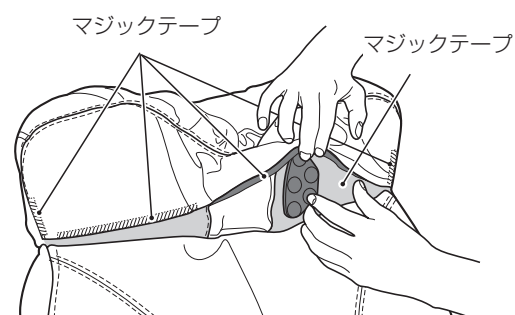


肩用指圧パッド(強) L

※肩用指圧パッド(強)は左右対称の形状をしています。
 Rを右肩に、Lを左肩に貼り付けてください。

肩もみ部分のカバーの裏にあるマジックテープをはがし、カバーを裏返して、マジックテープのある部分に肩用指圧パッドを貼り付けてください。肩用指圧パッドはマジックテープで貼り付くので、お好みの場所に貼り付けることができます。

- ・肩もみユニットを背もたれ上部に乗せると楽に作業することができます。

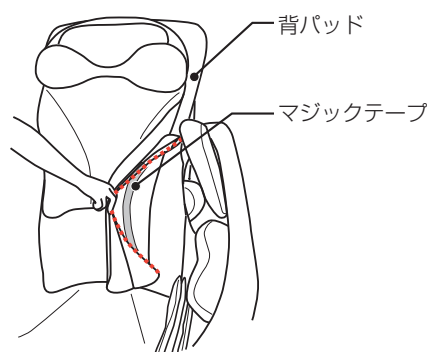


緩衝パッドの使い方

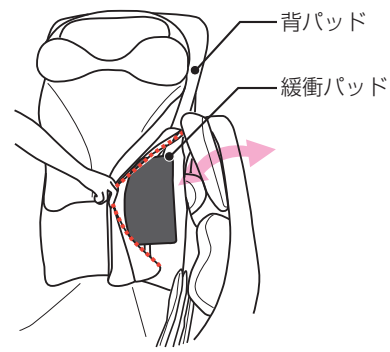
背パッドの裏には緩衝パッド(薄)が入っています。
 マッサージが弱いと感じられる場合は緩衝パッドを抜き取ってマッサージを行ってください。強いと感じられる場合は同梱の緩衝パッド(厚)に入れ換えてマッサージを行ってください。



- ①背パッドのサイドにあるファスナーをはずします。
 ※ファスナーは両サイドにあります。



- ②背パッドの裏にあるマジックテープをはがします。



- ③緩衝パッドを入れ換えます。
 ・緩衝パッドはイラストに示す位置から交換できます。



注意

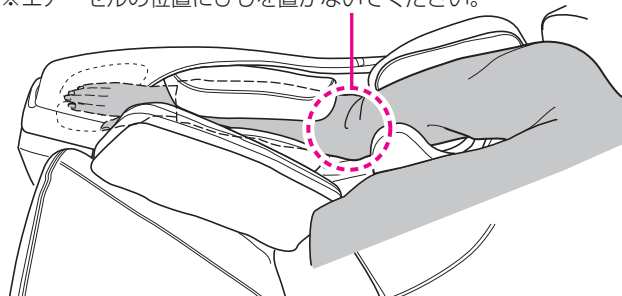
●ご使用前に必ず背パッドの両サイドにあるファスナーが閉まっているか確認してください。

上腕もみユニット／前腕もみユニットの使い方

図のように上腕もみユニット/前腕もみユニットに腕を置いてください。

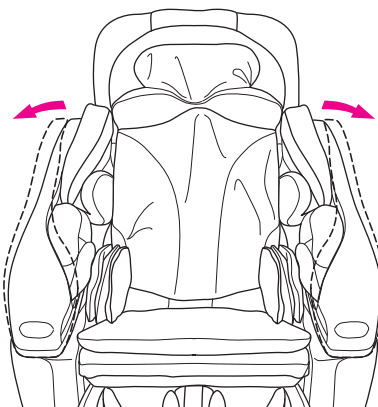
ひじにエアーセルが当たらないように注意してください。

※エアーセルの位置にひじを置かないでください。



上腕もみユニット／前腕もみユニットは外側に最大4度広がります。

スプリングにより体格にフィットするようになっています。



リモコンのスピーカーについて

スピーカーの音はリモコンの扉内部の[消音]ボタンで「入」「切」を行うことができます。「切」の状態のとき、リモコンの表示部に右図のイラストが表示されます。

ボタン	表示

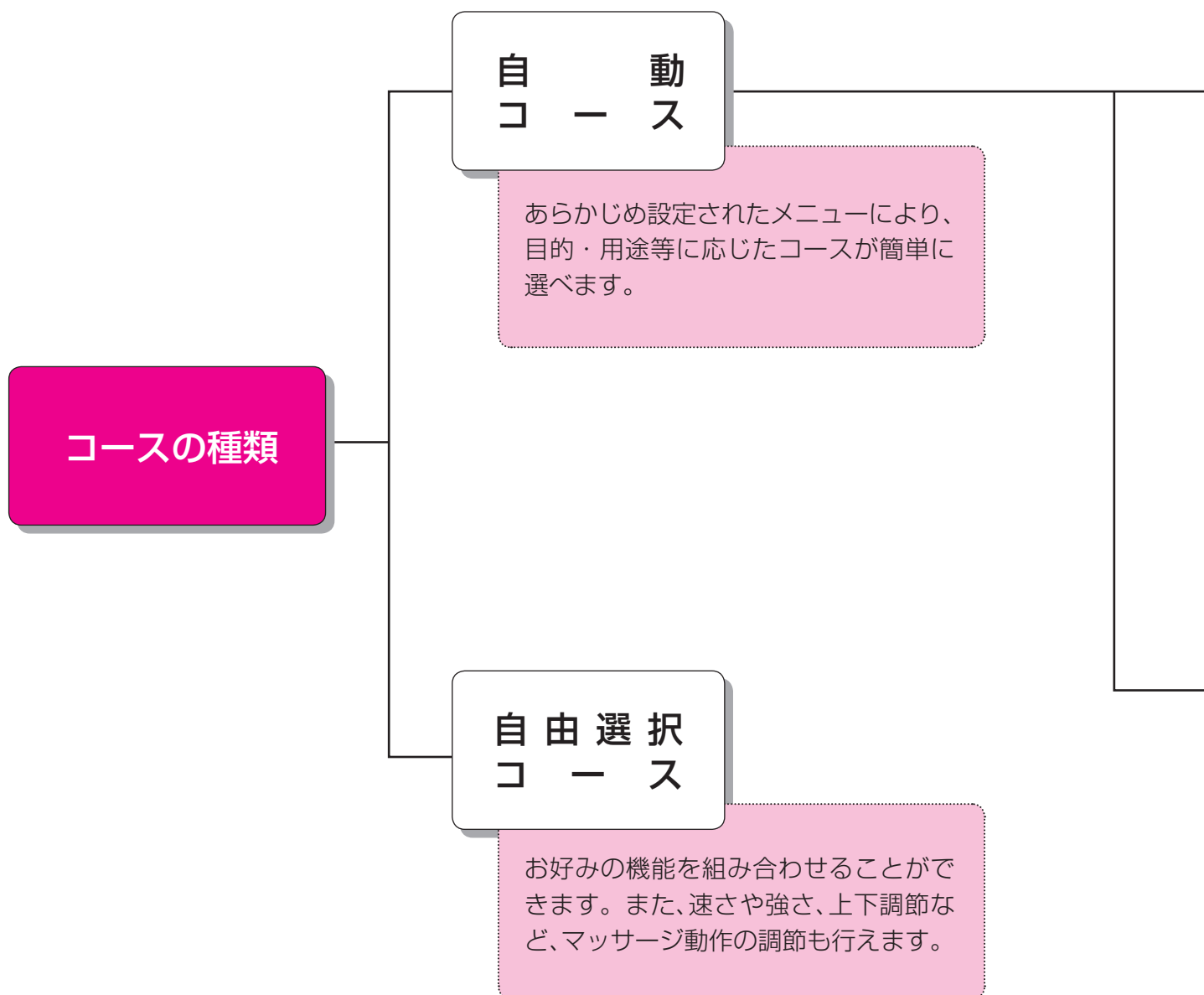
【使い終わったら】

使い終わったら

⚠ 注意

- 使用後は必ずPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
→ お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。
- 使用後は、必ず背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下ろしてください。
- 使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

コースの種類と特長



メディカル コース

筋肉の疲労回復を目的として
いるコースです。

1 全身メディカルコース

このボタンは、全身メディカルコースを行います。
元気がでない、疲れやすいという方におすすめするマッサージコースです。

2 全身エアー中心コース

このボタンは、全身エアー中心コースを行います。
ソフトな刺激をお好みの方におすすめするマッサージコースです。

3 ヤングプログラム

このボタンは、ヤングプログラムを行います。
ソフトな刺激をお好みの方や、お子様(中学生以上)におすすめするマッサージ
コースです。

4 クイックコース

このボタンは、クイックコースを行います。
短時間でリフレッシュしたい方におすすめするマッサージコースです。

快 コ ー ス 適 ス

リラックスしたり、すっきりす
ることを目的としているコー
スです。

5 おはようコース

このボタンは、おはようコースを行います。
朝の目覚めがすっきりとしない、前日の疲れがまだ残っているという方に
おすすめするマッサージコースです。

6 おやすみコース

このボタンは、おやすみコースを行います。
就寝前のご使用をおすすめするマッサージコースです。

7 ストレッチコース

このボタンは、ストレッチコースを行います。
身体を反らしたり、ひねったりする動作に重点をおいたコースです。

8 ゆらぎコース

このボタンは、ゆらぎコースを行います。
リラックスしたい方におすすめするコースです。

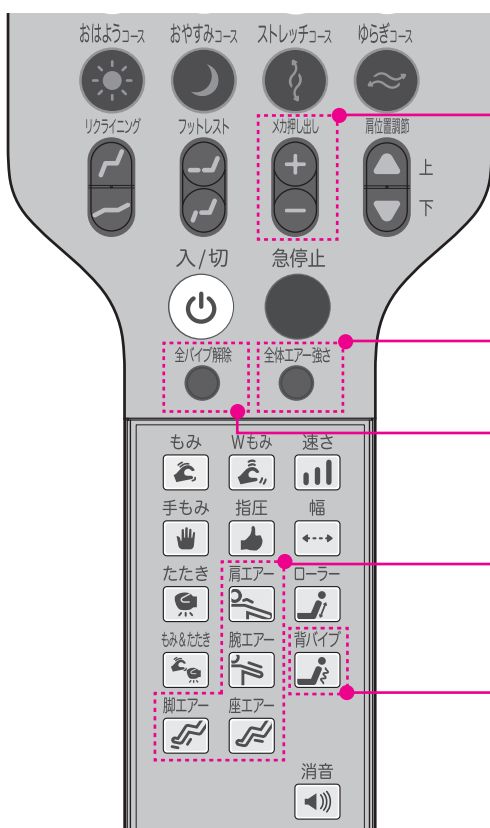
●各コースの時間は身長や体格、リクライニング角度などによって異なります。

自動コース

自動コースでのマッサージ

- 疲労の回復、改善などを目的とした8種類のコースを用意しています。
- 各コースボタンでお好みのコースを選ぶことにより、あらかじめ設定されたメニューにもとづいて自動コースを行います。

各調節の方法



■ [メカ押し出し]ボタン

背中へのマッサージの強さを[+][−]のボタンで無段階に調節できます。

■ [全体エアー強さ]ボタン

エアーマッサージの強さは、はじめは[中]に設定されています。ボタンを一度押すごとに、強⇒エアー解除⇒弱⇒中の順に切り換わります。(ヤングプログラムははじめは[弱]に設定されています。)

※ 全身エアー中心コースやストレッチ動作を含むコースの場合は、エアー解除はできません。強⇒弱⇒中の順に切り換わります。

※ コースを切り換えると、エアー強さは初期設定の[中]になります。

■ [全バイブ解除]ボタン

コース動作の中に含まれているバイブは、お好みにより[全バイブ解除]ボタンで解除できます。もう一度押すと再開します。

■ エアーマッサージボタン

エアーマッサージの強さは、部位別に調節することができます。扉内部の各部位のボタンを一度押すごとに、強⇒エアー解除⇒弱⇒中の順に切り換わります。

※ ストレッチ動作を含むコースの場合、座および脚のエアー解除はできません。強⇒弱⇒中の順に切り換わります。

※ コースを切り換えると、エアー強さは初期設定の[中]になります。

■ [背バイブ]ボタン

背バイブの強さは扉内部の[背バイブ]ボタンで調節することができます。背バイブの強さは、はじめは[弱]に設定されています。ボタンを一度押すごとに、強⇒バイブ解除⇒弱の順に切り換わります。

コース変更

コース終了まで待つことなく、動作中に他のコースに切り換えられます。ただし、コースの途中でも、30分経つとマッサージは一度終了するようになっています。

※ メカ押し出し用のエアバッグから空気を一度排気するため、場合によってはコース変更に時間がかかることがあります。

自動コース→自動コース

自動コース実行中に他の自動コースボタンを押すと、もみ玉が一度収納状態に戻り、再度自動指圧点検索動作から開始します。

自動コース→自由選択コース

自動コース実行中にリモコンの扉を開けて自由選択コースのボタンを押すと、押した時点で自動コースは中断し、もみ玉が一度収納状態に戻り、再度自動指圧点検索動作から開始します。

ただし、エアーマッサージ、背バイブを選択する場合は、[入/切]ボタンを押して、自動コースを終了してから選択してください。

コースの途中終了

途中で終了する場合は、動作中に[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

緊急時や動作中に異常を感じたときは、[急停止]ボタンを押してください。その場で動作が停止します。

安全確認後、[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

⚠ 注意

- マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止しサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。
→ 強い刺激のままで使用を続けるとケガのおそれがあります。
- もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れないでください。また、髪飾り、ネックレス、腕時計、ブレスレット、指輪などのかたい物をつけて本機を使用しないでください。
- 脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。

1

【入/切】ボタンを押します。

5分間入力がなければ、自動的に電源が切れます。

2

好きなコースのボタンを押します。

選択したコースをお知らせします。

※ この後、指圧点検索を行います。
全身エア―中心コース・ゆらぎコースでは指圧点検索を行いません。

【お願い】 正確な指圧点を検索するため、必ず椅子に深く腰をかけ、頭を肩もみユニットにあててください。

3

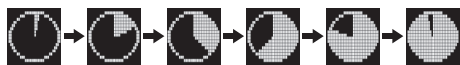
肩位置が調節できます。

【肩位置調節】ボタンでもみ玉を上下に調節できます。調節しなくてもよい場合はそのままにしておきます。

4

コースがはじまります。

コースの進み具合は、リモコン表示部にコース名と共に表示されます。



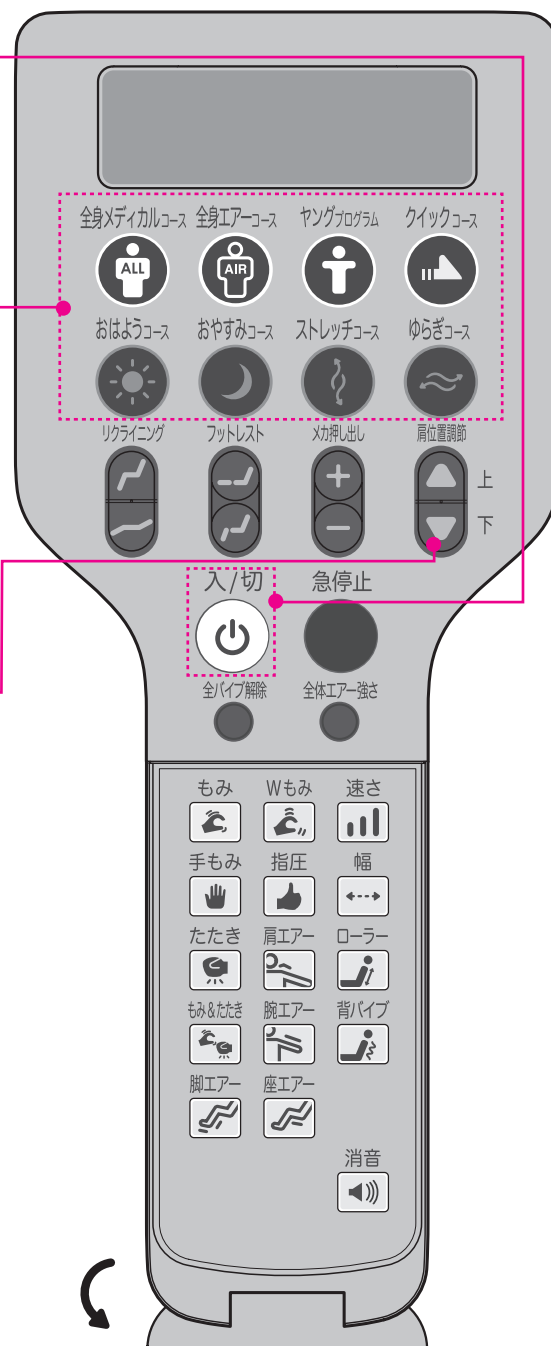
※ コースの進み具合は、ほかの動作との兼ね合いで表示されないこともあります。

5

コースが終了します。

動作が終了し、もみ玉が収納位置(背もたれ上部)まで戻ります。

その後リモコンの電源は切れますが、リクライニング・フットレストの上下調節はご使用になれます。



【自動コース】



注意

● マッサージの使用は1回15分以内にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。

→ 長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。

1日当たりのマッサージは通算して30分程度を目安にしてください。

※ お子様(中学生以上)がヤングプログラムをご使用の場合は、1日1回にしてください。

自由選択コース

自由選択コースの動作説明

①～④のマッサージメニューの中からそれぞれお好みのマッサージ動作を選択し、組み合わせることができます。

- 実行中の動作調節が可能なものについては動作調節の欄に○印をつけています。
- 幅調節できない動作と、ローラーや背パイプを組み合わせた場合、幅調節はできません。
- 基本動作とローラーでは自動コース時のように自動指圧点検索を行います。

①基本動作

- ・ 自動コース時のように自動指圧点検索を行います。
- ・ 基本動作で一度自動指圧点検索をすると、別の基本動作を選択しても自動指圧点検索は行いません。

動作	ボタン	内容	表示	正転/逆転	速さ調節	幅調節	上下調節	強さ調節
もみ		もみ動作を行います。 ボタンを押すごとに 正転⇒逆転⇒切と切り換えることができます。 (P23参照)		○	○ 3段階	—	○	○
手もみ		手もみ感覚に近い動作を行います。 ボタンを押すごとに 正転⇒逆転⇒切と切り換えることができます。 (P23参照)		○	—	—	○	○
Wもみ		自動的に、正逆転、速さ調節を繰り返すもみ動作を行います。		—	—	—	○	○
たたき		たたき動作を行います。 ボタンを一度押すごとに たたき1⇒たたき2⇒切と切り換えることができます。	たたき1	—	○ 3段階	○	○	○
			たたき2	—	—	○	○	○
もみ&たたき		もみとたたきを同時に行います。 ボタンを押すごとに 正転⇒逆転⇒切と切り換えることができます。 (P23参照)		○	○ 3段階	—	○	○
指圧		指圧動作をリズミカルに繰り返します。 ボタンを一度押すごとに 指圧1⇒指圧2⇒切と切り換えることができます。	指圧1	—	—	○	○	○
			指圧2	—	—	—	○	○

②エアーマッサージ

ボタンを一度押すごとに、弱⇒中⇒強⇒切と切り換えることができます。

動作	ボタン	表示	内容	強さ調節
肩			肩のエアーマッサージを行います。 (左図の場合はエアー強さ 肩「強」)	○
腕			腕のエアーマッサージを行います。 (左図の場合はエアー強さ 腕「中」)	○
脚			脚のエアーマッサージを行います。 (左図の場合はエアー強さ 脚「弱」)	○
座			座のエアーマッサージを行います。 (左図の場合はエアー強さ 座「強」)	○

③ ローラー

自動コース時のように自動指圧点検索を行います。

動作	ボタン	内容	表示	幅調節	上下調節
ローラー		上下運動のみで背筋のばし、部分背筋のばしを行います。 ボタンを一度押すごとに 背筋ローラー⇒部分ローラー⇒切 と切り換えることができます。	背筋ローラー 	○	○※
			部分ローラー 		

※ 部分ローラー時は部分ローラー範囲の中心位置の調節となり、背筋ローラー時は上昇・下降の入れ換えとなります。

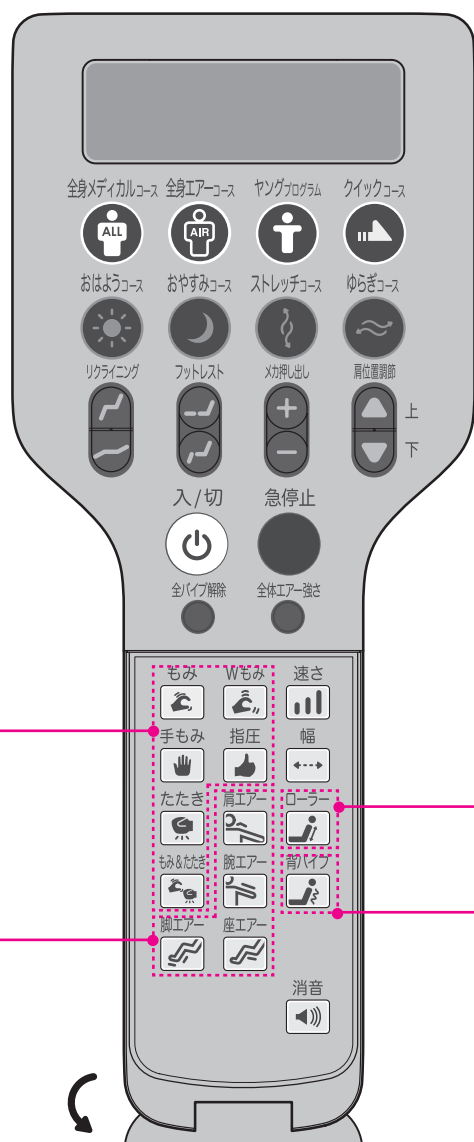
④ バイブレーション

背のバイブレーションマッサージを行います。

(一定の間隔で動作・停止をくり返します。)

ボタンを一度押すごとに、弱⇒強⇒切 と切り換えることができます。

動作	ボタン	表示	幅調節	上下調節	強さ調節
背バイブ		 強	○	○	○
	内容	背中のバイブレーションマッサージを行います。 (上図の場合はバイブ強さ「強」)			



【自由選択コース】

自由選択コース

各調節の方法

■ 正転/逆転の切り換え

動作	表示	内容
正転	正転	[もみ]、[手もみ]、[もみ&たたき]動作時、ボタンを一度押すごとに 正転⇒逆転⇒切と切り換えることができます。
逆転	逆転	

■ [メカ押し出し]ボタン

動作	ボタン	内容
強さ調節		背中へのマッサージの強さを[+][−]のボタンで無段階に調節できます。

■ [肩位置調節]ボタン

動作	ボタン	内容
上下調節		もみ・手もみ・Wもみ・もみ&たたき・指圧1/2・たたき1/2・背パイプの動作中、[▲][▼]ボタンの操作でマッサージしたいところにもみ玉の位置を調節できます。

※ 部分ローラーは、部分ローラー範囲の中心位置が調節できます。
背筋ローラー使用時に上下調節ボタンを押した場合、上昇・下降が入れ替わります。

■ [速さ]ボタン

動作	ボタン	表示	内容
速さ調節			もみ、もみ&たたき、たたき1の動作中に、マッサージの速さを3段階に調節できます。 動作中にも速度を変えることができます。表示は、速さ弱に設定した場合です。

■ [幅]ボタン

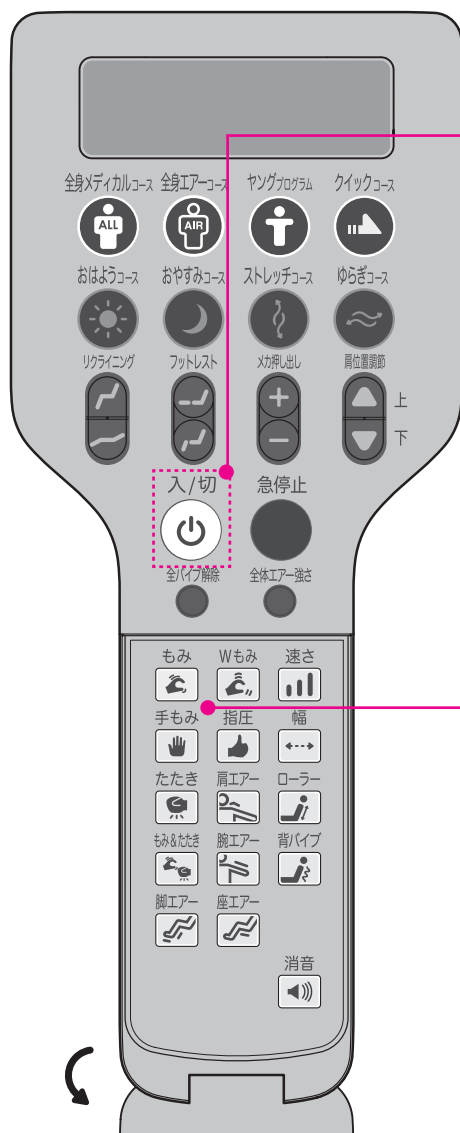
指圧1・たたき1/2・背筋ローラー・部分ローラー・背パイプの動作中に、もみ玉の幅を「狭」「中」「広」の3段階に調節できます。
動作中にも幅を変更することができます。

※ ただし、幅調節できない動作(もみ・手もみ・もみ&たたき・指圧2)とローラーや背パイプを組み合わせた場合は幅調節はできません。

動作	ボタン	表示
幅調節	狭	
	中	
	広	

自由選択コース

自由選択コースの操作方法



1 [入/切] ボタンを押します。

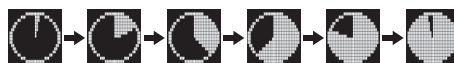
リモコンの扉を開けると、自由選択コースのマッサージの種類が選べる状態になります。5分間入力がなければ自動的に電源が切れます。

2 お好きなマッサージのボタンを押します。

※ もみ・手もみ・Wもみ・もみ&たたき・たたき1/2・指圧1/2・背筋ローラー・部分ローラーは、指圧点検索を行います。

3 マッサージがはじまります。

マッサージの進み具合は、リモコン表示部にコース名と共に表示されます。



4 15分経過すると動作が終了します。

もみ玉が収納位置(背もたれ上部)まで戻ります。その後リモコンの電源は切れますが、リクライニング・フットレストの上下調節はご使用になれます。

コース変更

自由選択コース→自動コース

自由選択コース実行中に自動コースのボタンを押すと、もみ玉が一度、収納状態に戻り、自動指圧点検索動作から開始し、自動コースを行います。ただし、コースの途中でも、30分経つとマッサージは一度終了するようになっています。

※ メカ押し出し用のエアバッグから空気を一度排気するため、場合によってはコース変更に時間がかかることがあります。

コースの途中終了

途中で終了する場合は、動作中に[入/切] ボタンを押せば、収納動作を行なった後で停止します。緊急時や動作中に異常を感じたときは、[急停止] ボタンを押せば、その場で動作が停止します。安全確認後、[入/切] ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

注意

- マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止しサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。
→ 強い刺激のまま使用を続けるとケガのおそれがあります。
- もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れないでください。また、髪飾り、ネックレス、腕時計、プレスレット、指輪などのかたい物をつけて本機を使用しないでください。
- 脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。

【自由選択コース】

故障かな？と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは、事故防止のためただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお近くのサービスセンター（裏表紙に記載）までご相談ください。

状態

動作時の音

- たたき動作と、もみ&たたき動作時の音(ゴトゴト音)
- エアーポンプの音(ブーン音)
- もみ動作時のもみ玉と布のすれる音、ゆらぎ動作時の布のすれる音(キュッキュッ、ギュウギュウ音)
- ゆらぎ動作時の音(コクンコクン音)
- バイブレーターの音(ブーンブーン音)
- リクライニング時の音(ウィーン音)
- エアーマッサージ中の音(コツコツ音)

原因と直し方

構造上やむを得ず発生するもので、性能等に影響はありません。

状態

リモコンのボタンを押しても正常に動作しない。

原因と直し方

次の点検を行なってください。

- ① 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれているか確認してください。
- ② コネクターが本体後部のインレットに確実に差し込まれているか確認してください。
- ③ 本体後部のPOWER（主電源）スイッチは「ON」になっているか確認してください。
- ④ チャイルドロックが使用不可に設定されていないか確認してください。

状態

表示部に「主電源を入れ直してください」という表示が出た。

原因と直し方

本体後部のPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、5秒ほどしてからPOWER（主電源）スイッチを入れ直してください。

- ① 正常に戻ればそのままお使いください。
- ② 再度、同じメッセージが表示される場合は、使用を中止し電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお近くのサービスセンター（裏表紙に記載）に連絡してください。

状態

自動指圧点検索がうまくいかない。(もみ玉が肩の高さに合っていない。)

原因と直し方

椅子に深く腰をかけて頭を肩もみユニットにあててください。また、指圧点検索直後に肩位置調節ボタンで肩位置を調節できます。

（自由選択コースのエアーマッサージとバイブレーションは自動指圧点検索を行いません。）

状態

マッサージ動作が途中で止まる。

原因と直し方

本体後部のPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、5秒ほどしてからPOWER（主電源）スイッチを入れ直してください。

- ① 正常に戻ればそのままお使いください。
- ② 正常に戻らない場合は事故防止のため、使用を中止し電源プラグをコンセントから抜き、サービスセンター（裏表紙に記載）に連絡してください。

状態

マッサージ中に、もみ玉が途中で止まる。

原因と直し方

速度を遅くして、もみ玉に必要以上の力が加わると、動きが止まることがあります。故障ではありません。体を浮かせぎみにしてください。

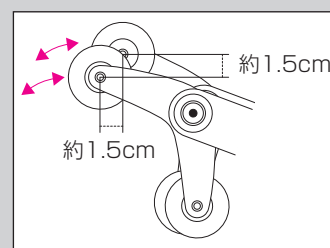
サービスマン以外の人は、分解や修理をしないでください。

状態 もみ玉が上部へ移動して止まってしまった。

原因と直し方 オートタイマー機能によりマッサージ終了時に、もみ玉が体に干渉しないように上部へ移動する構造になっています。続けてマッサージを行う場合は、もう一度リモコンの[入/切]ボタンを押してください。

状態 左右のもみ玉の位置がずれている。

原因と直し方 交互たたき機構を採用しているため、構造上やむを得ず発生するもので故障ではありません。



状態 リクライニングができない。

原因と直し方 背もたれと制御ボックスの間に何か物がはさまっていないか確認してください。リクライニング安全装置が作動している可能性があります。

状態 エアーマッサージ中、リクライニングさせたり、フットレストを昇降させるとエアーマッサージが止まってしまう。

原因と直し方 安全のため、背もたれの角度調節時やフットレスト昇降時はエアーマッサージが止まるようになっています。故障ではありません。

状態 エアーマッサージ中、[メカ押し出し]ボタンの[+]のボタンを押すとエアーマッサージが止まってしまう。

原因と直し方 構造上やむを得ず発生するもので故障ではありません。

【故障かな?と思ったら】

Q&A

Q マッサージをより強くするにはどうすればいいですか？

A 自動コース動作時は、[メカ押し出し]ボタン、[全体エアー強さ]ボタン、または扉内部の[背パイプ]ボタン、エアーマッサージの各動作ボタンでマッサージの刺激を調節してください。自由選択コース動作時は、[メカ押し出し]ボタン、または扉内部の[背パイプ]ボタン、エアーマッサージの各動作ボタンで、マッサージの刺激を調節してください。
それでも弱いときは背もたれを倒し、深く腰をかけ、背もたれに体重がかかるようにしてください。
背パッド裏の緩衝パッドを抜き取ってマッサージしても刺激を強くすることができます。

Q マッサージをより弱くするにはどうすればいいですか？

A 自動コース動作時は、[メカ押し出し]ボタン、[全体エアー強さ]ボタン、または扉内部の[背パイプ]ボタン、エアーマッサージの各動作ボタンでマッサージの刺激を調節してください。自由選択コース動作時は、[メカ押し出し]ボタン、または扉内部の[背パイプ]ボタン、エアーマッサージの各動作ボタンで、マッサージの刺激を調節してください。
それでも強いときは背パッド裏の緩衝パッドを同梱の緩衝パッド(厚)に入れ換えてください。
背もたれを起こして使用してもマッサージの刺激を弱くすることができます。

Q 誤って水をかけてしまった。どうすればいいですか？

A ただちに本体後部のPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店またはお近くのサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。

Q 体重が重くてもだいじょうぶですか？

A 体重100kgまでの方のご使用を推奨しております。体重100kg以上の方がご使用になる場合は、少し体を浮かせぎみにしてご使用ください。

Q 電気代はいくらぐらいかかりますか？

A 1日15分、毎日ご使用いただいた場合、1ヵ月で約31円です。(2007年10月現在、当社調べ)

保管とお手入れの仕方

保管の仕方

- 汚れやホコリをとった後、湿気の少ない場所に保管してください。
- ご使用にならない時は、カバーなどをかけ、ホコリがつかないようにしてください。
- ペットがコードをかむこと等を防止するため、保管中も本機の周辺にペットを近づけないようにしてください。



注意

- 直射日光が当たる場所や、ストーブの近くなど直接高温になる場所には設置しないでください。

お手入れの仕方



注意

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

【背パッド・各カバーのお手入れ】

汚れがついたときは、少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから拭き取ってください。



注意

- ビニールや室内の壁紙等に長時間接触させると、変色の原因となります。

【リモコンのお手入れ】

リモコンについた汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

- 絶対にぬれたタオルなどで拭かないでください。→故障の原因になります。

【その他のプラスチックのお手入れ】

少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。

- アルコール、その他の溶剤やみがき粉などでのお手入れは傷、変色、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

アフターサービスについて

1.保証書について

この製品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店にて「販売店・購入日」などの所定事項を記入してお渡ししていますので、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。（修理の際、必要となります。）保証期間は、お買い上げ日より1年間です。ただし、この製品は日本国内専用ですので、日本国外でご使用になられた場合は、保証期間中でも保証書は無効となります。また、一般家庭以外（業務用など）でご使用の場合は、保証期間中でも有料修理とさせていただきます。

2.修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に、25～26ページの「故障かな？と思ったら」をよくお読みください。

点検後、まだ異常がありましたらお買い上げの販売店へ次のことをご連絡の上、ご依頼ください。

- 1) お名前・ご住所・お電話番号
 - 2) 販売名…この取扱説明書の30ページをご覧ください。
 - 3) 製造番号…本体後部の制御ボックスに貼ってある社銘板をご覧ください。
 - 4) お買い上げ日
 - 5) 故障の状態（できるだけ詳しくお知らせください。）
- 保障期間中は
修理の際、保証書をご提示ください。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
 - 保証期間が過ぎている場合は
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって製品機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
 - 販売店にご依頼にできない場合は
サービスセンター（裏表紙に記載）にご連絡ください。
 - 補修用性能部品の最低保有期間
弊社はこの電気マッサージ器の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しております。（ただし、縫製部品は除きます。）
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
 - アフターサービスについてご不明な点は
お買い上げの販売店、またはサービスセンター（裏表紙に記載）にお問い合わせください。
 - 日本国外でご使用になられた場合、修理をお断りする場合があります。

安全のために商品の点検を

長期で使用する場合は商品の点検を

こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても、動作しないときがある。
- 電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- コゲくさいにおいがしたり、動作中に異常な音や振動がする。
- 自動的にタイマーが切れないときがある。
- その他の異常や故障がある。

上記のような症状があれば、故障や事故の防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

愛情点検



安全にお使いいただくために

本体布地（もみ布）は消耗品であり、耐用年数は3年です（使用条件：1日15分コースを2回、毎日使用した場合）。安全にお使いいただくために、お買い上げ後、耐用年数が過ぎる前にお買い上げの販売店、またはサービスセンターでの定期点検をおすすめします。

※ ただし使用条件が上記と異なる場合には、耐用年数が変わります。

※ お買い上げ後5年ほど経ちましたら、安全のために椅子全体の点検をおすすめします。

点検・修理に要する費用につきましては、お買い上げの販売店、またはサービスセンターにご相談ください。

仕様

販売名		ファミリーメディカルチェアSOGNO FMC-10000
使用電源		AC100V
定格消費電力		165W
定格周波数		50-60Hz
定格時間		30分
電撃に対する保護の形式		クラス 0Ⅰ 機器
上半身	も み 速 さ	3段階 最小約10回／分、最大約32回／分
	た た き 速 さ	3段階 最小約180回／分、最大約480回／分
	もみ玉の幅	3段階 狭・中・広
	上下移動速さ	約30秒で1往復(約4.1cm／秒)
	マッサージ範囲	約72cm (部分ローラーのとき約15cmの範囲で自動反復)
座揺れ速さ		最小約12回／分、最大約25回／分
自動コース		メディカルコース：4種類 快適コース：4種類
自由選択コース		15種類 (一部自動指圧点検索機能付き)
バイブレーター機能		背：2段階(最小約1650回／分、最大約2350回／分) 座：1段階(約4500回／分)
エア圧力		60Hz：約38kPa 50Hz：約35kPa
オートタイマー		約15分(自動コース時は異なります)
フットレスト調節範囲		約25cm
リクライニング角度		水平面に対して約120°～ 約165° 無段階(電動リクライニング)
本体の寸法		幅約93(97)cm×奥行約139(210)cm×高さ約121(76)cm 幅の()内の数字はアームレストを最大に広げた状態 奥行・高さの()内の数字は最大リクライニングおよびフットレスト水平時
重量		約115kg (本体：約75kg アームレスト：約22kg [片側11kg×2個] フットレスト：約18kg)
外装布地		合成皮革(抗菌・防汚加工)
付属品		電源コード・アース線・T型レンチ・緩衝パッド(厚)・緩衝パッド(薄) ・チャイルドロックキー [2個]・肩用指圧パッド(弱)[左右各1枚] ・肩用指圧パッド(強)[左右各1枚]
包装		2梱包／1台
類別		機械器具(77)バイブレーター
一般的名称		家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 34662000) 管理医療機器
医療機器製造販売業許可番号		31B2X00003
医療機器認証番号		219AKBZX00135000
製造販売元		ファミリー株式会社 鳥取県西伯郡大山町高田1220番地 TEL.(0859)54-4911 (代)
製造元		ファミリー株式会社

仕様

ファミリー株式会社 サービスセンター

受付時間 土・日・祝を除く平日 9:00～17:00

全国共通フリーダイヤル



0120-772-294

札幌営業所	〒060-0006 札幌市中央区北6条西18丁目1-17 (メタスタジオ1階)	TEL.(011)640-6655 (代)
仙台営業所	〒984-0047 仙台市若林区木ノ下3丁目1-2	TEL.(022)291-3484 (代)
東京支店	〒167-0043 東京都杉並区上荻1丁目16-14 (武蔵館ビル4階)	TEL.(03)3392-7100 (代)
名古屋営業所	〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 (一光大須ビル1階)	TEL.(052)223-1641 (代)
大阪支店	〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目1-3 (ソーラ新大阪21 14階)	TEL.(06)4807-9191 (代)
広島営業所	〒733-0033 広島市西区観音本町1丁目21-5	TEL.(082)231-0227 (代)
福岡営業所	〒810-0071 福岡市中央区那ノ津2丁目6-4 (九産ビル3階)	TEL.(092)711-1567 (代)

2008年 7月 8日 (第4版) 776721503
2008年 5月 12日 (第3版)